

親切運動の取組について

学校名 黒部市立中央小学校
児童生徒数 435名

1 親切運動の取組の紹介

「あいさつ運動」

- ・生活委員会と児童会計画委員会が中心となり、朝の時間に児童玄関や廊下、各教室においてあいさつ運動を行った。今年は大布施地区更生保護女性会の方々とあいさつ運動に取り組み、校内のあいさつを活性化することができた。



「手話クラブ」

- ・手話クラブに市の社会福祉協議会の方々とゲストティーチャーとして招き、手話を教えていただいている。子供たちは、自分の名前やスポーツ、教科等の手話での表し方を学び、全校集会で手話コーラスを発表した。和やかな雰囲気の中で、手話サークルの方々と楽しく交流することができた。



「募金活動」

- ・児童会計画委員会が中心となり、募金を呼びかけユニセフ等の団体に寄付を行った。本校では、黒部市の福祉活動を応援したいと考え、全校集会で社会福祉協議会に赤い羽根共同募金を贈呈した。活動を通じ、思いやりの心や助け合いの精神を育むことができた。



2 親切運動に取り組んで

・ 取組の成果

今年度は取り上げた3つの活動でいずれも地域の団体と一緒に活動することができたことが大きな成果である。地域との繋がりを大切に、今後も可能な限り継続したい。

・ 課題と今後に向けて

今後は児童が自ら進んで活動に参加できるように工夫したい。さらには、地域の要望を取り入れながら、大布施地区全体へつながりのある親切運動を目指していきたい。